

間接補助事業の名称：欧州電池規則に準拠したCFP/DDアプリケーションの開発・実証

<事業概要>

- 弊社のCFP算定・管理・連携アプリケーションである「EcoNiPass」をベースに、データ連携システム層との連携機能を前提とした、欧州電池規則に準拠したCFP及び人権・環境DDに関する追加機能を開発し、実証する方針。
- 既に「サプライチェーン上のデータ連携の仕組みに関するガイドラインβ版」で提示される「API仕様書」は開発した。ABtCによる「アプリケーション認証」を取得する予定。
- 現在、ABtC、DADCにて検討・開発中の「第三者認証関連（グループB）」を、要求されるスケジュールに基づいて開発する予定。「
- 2025年中に発行が予想される欧州電池規則CFP細則（最終版）について、ドラフト版からの変更による追加要件、そして人権・環境DDに関する追加要件をABtC、DADCと検討した上で、機能開発し、ユーザーテストを対応。ユーザーテスト後は既存の「EcoNiPass」ユーザーへ新規開発機能のデモ機を期間限定で展開予定

<実施体制図>

